

2020年8月1日

ゴールドマン・サックス ETF トラストの再編成(併合)にかかる重要なお知らせ

ゴールドマン・サックス ETF トラスト(以下「トラスト」といいます。)の下記 5 本の上場投資信託(以下、個別にまたは総称して「テーマ型 ETF」といいます。)につきまして、当該テーマ型 ETF の投資顧問会社であるゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピー(以下「GSAMLP」といいます。)は、これら 5 本のテーマ型 ETF を新たに設定する「GS イノベーション ETF」(Goldman Sachs Innovate Equity ETF) (以下「新 ETF」といいます。)に併合することを決定しましたのでお知らせいたします。

この併合は 2020 年 11 月 6 日(金)のニューヨーク証券取引所アーカ(NYSE Arca)の取引時間終了後に実施される予定です。各テーマ型 ETF は、2020 年 11 月 6 日(金)の同市場の取引時間終了までは取引が可能ですが、この取引時間の終了をもって上場廃止となり、新 ETF は 2020 年 11 月 9 日(月)より同取引所にて取引を開始する予定です。

この併合にあたり、テーマ型 ETF の受益者の皆さまにとっていただく手続きはございません。なお、テーマ型 ETF の受益者の皆さまには、2020 年 11 月 6 日(金)の上記市場取引時間終了後、保有されている各テーマ型 ETF の受益権口数に応じて新 ETF の受益権が割り当てられます。日本においては、テーマ型 ETF を売却し、新 ETF を購入したものと扱われる可能性があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にお問い合わせください。

また、テーマ型 ETF において通常四半期ごとに行われている各対象インデックスのリバランスは、今般の変更に伴い 2020 年 8 月の実施は見送られる予定です。

各 ETF 銘柄の目論見書等の詳細については米国 GSAMLP のホームページをご覧ください。

ホームページ: [GSAM.com/ETFs](https://www.gs.com/ETFs)

記

【テーマ型 ETF】

	和文名称	英文名称	上場市場
1	GS データイノベーション ETF	Goldman Sachs Data-Driven World ETF	NYSE Arca
2	GS 金融イノベーション ETF	Goldman Sachs Finance Reimagined ETF	NYSE Arca
3	GS ヘルスケアイノベーション ETF	Goldman Sachs Human Evolution ETF	NYSE Arca
4	GS 製造イノベーション ETF	Goldman Sachs Manufacturing Revolution ETF	NYSE Arca
5	GS 消費イノベーション ETF	Goldman Sachs New Age Consumer ETF	NYSE Arca

【新 ETF】

	和文名称	英文名称	上場市場
1	GS イノベーション ETF	Goldman Sachs Innovate Equity ETF	NYSE Arca

【併合の日程(予定)】

2020年11月6日上場市場終了後(NY時間)	テーマ型ETFの上場廃止
2020年11月6日上場市場終了後(NY時間)	新ETFへの切り替え
2020年11月9日上場市場開始(NY時間)	新ETFの取引開始

【併合の背景】

現在、各テーマ型ETFは、それぞれ特定のイノベーションをテーマとした対象インデックスに連動した運用成果を目指し運用を行っております。新ETFへの併合は、1つの商品の提供により、5つのイノベーションテーマへ投資が可能となるという観点からテーマ型ETFの投資顧問会社であるGSAMPLPより提案されました。この提案は、各テーマ型ETFの利益に資するものであり、各テーマ型ETFの受益者の投資価値が損なわれるものではないとの判断のもと、トラストの受託者会において承認されました。

【併合の手続き】

併合にあたっては、テーマ型ETFの保有資産および債務はすべて新ETFに移管されます。テーマ型ETFの受益者は、保有しているテーマ型ETFの受益権の純資産価格をもとに、新ETFの受益権口数を同額分受領することとなります。日本においては、テーマ型ETFを売却し、新ETFを購入したものと扱われる可能性がありますが、税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にお問い合わせください。

以上

投資にかかるリスクについて

上場投資信託(ETF)は、主に株式や債券などの値動きのある資産に投資を行いますので、純資産価格は変動します。有価証券への投資には、価格変動リスク、カントリーリスク、信用リスク、為替リスク等、様々なリスクがあり、ETFも同様のリスクが伴います。これらのリスク要因により、投資資産の市場価格が下落する場合があります。

したがって、投資元本を割り込むことがあります。ETFには上場廃止リスクがあり、純資産規模が縮小するなど、運用が困難になった場合や、上場取引所の上場基準に合致しなくなった場合、上場廃止となる場合があります。これらは主なリスクであり、ETFへの投資に係るリスクはこれらに限定されるものではありません。

お取引に関する留意点

ETFの受益証券は個別に解約することはできず、クレーションユニットと呼ばれる大口の指定された数量でのみ、純資産価格(以下「NAV」といいます。)により発行・解約されるか、または、証券取引所を通じた市場価格(NAVではない)での売買となります。取引市場での売買においては、NAVに対してプレミアムまたはディスカウントされた価格で取引されます。なお、上記の併合にあたり、2020年11月5日および11月6日にはクレーションユニットによる発行は停止されます。

証券取引所で売買されるETFは、投資資産の価格変動リスクに加えて、ETFそのものの市場取引に伴う流動性リスクが生じます。ETFの市場での取引量が少ない中で大量の売買を執行すると理論価格から乖離した価格での執行となる恐れがあります。

ETFの市場価格は、他の上場証券と同様に「ビッドアスクスプレッド」(投資家がETFを購入する意思のある価格と投資家がETFを売却する意思のある価格の差)が含まれます。ビッドアスクスプレッドは、ETFの取引量および市場の流動性に基づいて時間とともに変化し、ETFの取引量の減少、ETFの原証券のスプレッド、または市場の流動性の結果として増加する可能性があります。ビッドアスクスプレッドは市場の混乱時に著しく増加する可能性があるため、ETFの取引価格が純資産総額(NAV)を下回る可能性があり、また、市場のボラティリティが著しく高まった場合は、その差が大きくなる可能性があります。ETFは他の上場証券と同様に空売りされる可能性があり、その場合、価格が下落し、ボラティリティが高まるリスクがあります。

インデックスに直接投資することはできません。

ETFにかかる手数料・費用について

ETFを売買する際には、取扱い金融商品取引業者が定める手数料またはその他の費用をご負担いただく可能性があります。詳しくは取扱い金融商品取引業者までお問い合わせください。また、保有期間中は運用管理費用等を間接的にご負担いただきます。当該費用は個別のETF毎によって異なり、運用状況や保有期間等に応じて変動するため、その上限額を示すことはできません。

【当資料に関する留意事項】

- 本資料は、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の海外のグループ会社が設定・運用を行う外国籍ETFに関して、投資情報の提供を目的として作成しており投資の勧誘等を目的とするものではありません。また、本資料に記載された情報は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- 本資料に掲載している内容は、外国籍ETFの現地の資料(原文の資料)を参考に一部抜粋、編集し、弊社が翻訳して掲載しています。訳文と原文に相違がある場合には、英語の原文が優先します。
- 上記のETFは、海外の証券取引所に上場されている商品です。購入を希望される場合は、本邦の取扱い金融商品取引業者へお問い合わせいただき、上場有価証券等書面またはその他の開示資料の内容を必ずご確認の上、ご自身でご判断ください。
- 本資料は弊社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された過去のデータは、将来の結果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 弊社及びゴールドマン・サックス・グループで投資運用業務を行う関係法人を総称して「ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント」あるいは「GSAM」と呼ぶことがあります。
- 本資料の一部または全部を、弊社の書面による事前承諾なく(I)複製、写真複製、あるいはその他いかなる手段において複製すること、あるいは(II)再配布することを禁じます。

© 2020 Goldman Sachs. All rights reserved.

商号:ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第325号 加入協会:日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会